

7. 魅力と活力にあふれる、にぎわいのまち

1. 産業振興による都市活力創出

1. 「としまビジサポセミナー」開催状況

平成 30 年度は近年注目されている「副業」をテーマとしたセミナーを開催した。令和元年度は、売上拡大関連セミナー等の開催に加え、外国人旅行者のおもてなしをテーマとするなど、ニーズ(オリパラ関連)に応じたテーマとした。令和 2 年度は、新型コロナウイルスの影響で事業活動に影響を受けている事業者向けの売上拡大や企業強靱化をテーマとした。令和 3 年度もコロナ禍での事業経営をテーマにしたセミナーを開催。加えて、SNS の活用等、時代のニーズに即したテーマを取り入れた。令和 4 年度も引き続き、コロナ禍でのビジネス形態やニーズに合うようなセミナーを開催した。

【としまビジネスサポートセンター(としまビジサポ)とは】

これまでの中小企業相談室をリニューアルし、相談・支援機能を強化したビジネスサポートセンターとして、平成22年4月に「としまビジネスサポートセンター」を設立。当センターでは、地元金融機関や産業団体など、関連機関が一体となり、新しい協働のカタチをとりながら、資金サポートから経営サポートまでワンストップサービスで対応し、中小企業を支援している。

○サポート内容

①資金サポート

融資のあっせん、利子の補給、保証料補助、セーフティネット認定を行う。また、補助金により事業活動をサポートする。〈金融相談員〉

②起業・創業サポート

これから事業を立ち上げる方へのサポートを中心に、資金、事業計画、諸届け等の相談を受け付ける。〈創業相談員〉

③売上拡大サポート

中小事業者の課題解決に向けて、具体的な提案と売上拡大への支援を行う。〈ビジネスコーディネーター〉

④労務サポート

企業の雇用に関する悩みやトラブルについての相談を受け付ける。〈社会保険労務士〉

⑤税務サポート

事業計画や事業承継、税務・会計などの相談を受け付ける。〈税理士〉

⑥中小企業支援イベント

ビジネスの最新情報を提供するセミナー、製品・技術PRのための展示会を開催する。

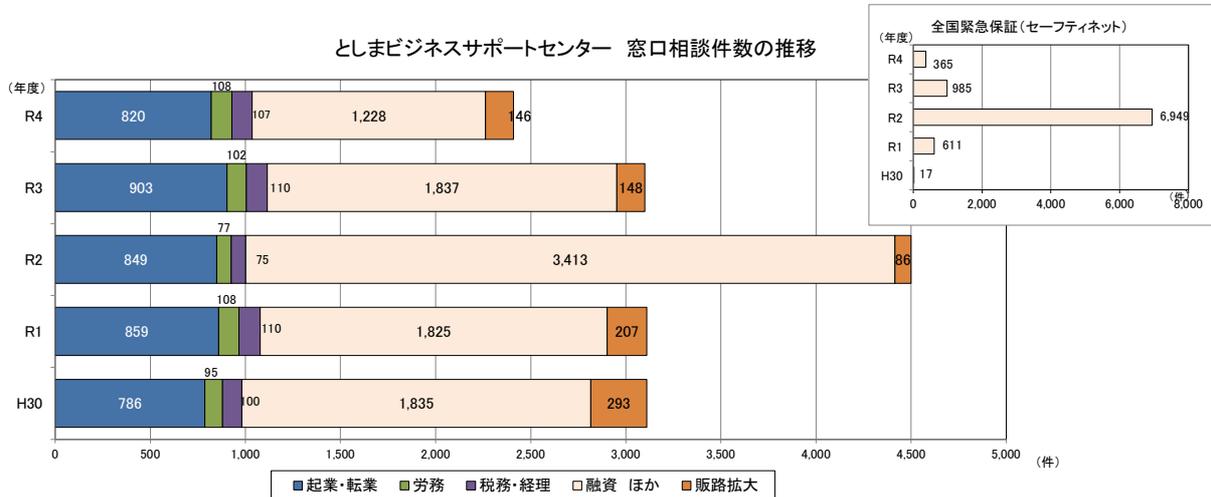
としまビジサポセミナー開催実績

年度	回	タイトル	テーマ	参加者数
H30	第1回	飲食業の方必見！人口減少時代の胃袋&人材争奪戦を勝ち抜く方法	人材確保	17名
	第2回	小出流！売れる商品・サービスのつくり方	起業・売上拡大	40名
	第3回	副業を独立の布石に～アンケート結果からみる副業起業の実態～	副業起業	30名
	第4回	ネット活用による販路拡大	売上拡大	31名
R1	第1回	知恵を使い、強みを生かす、ビジネスチャンスのつかみ方【売上げを伸ばす方法】	起業・売上拡大	51名
	第2回	外国人旅行者おもてなしセミナー基本編	売上拡大	9名
	第3回	飲食店経営者のための集客アップセミナー	売上拡大	12名
	第4回	「技能実習制度」を利用した外国人材の雇用・活用セミナー	人材確保	16名
	第5回	今すぐすべきインターネット活用術	売上拡大・販路拡大	23名
R2	第1回	(中止) 知恵を使い、強みを生かす、ビジネスチャンスのつかみ方【売上げを伸ばす方法】	起業・売上拡大	中止
	第2回	コロナ禍における飲食店経営者向けの集客・売上・利益アップセミナー【コロナに立ち向かう対策事例を交えて】	売上拡大	16名
	その他	従業員の安全・顧客の信用を守る企業を目指そう【事業継続力強化計画】	企業強靱化	25名
R3	第1回	知恵を使い、強みを生かす アフターコロナに向けたこれからの経営戦略	売上拡大	41名
	第2回	生活衛生関連経営者向け ～Withコロナ時代に成長できる店になるための”販促・接客・店づくり”のすべて	売上拡大	24名
	第3回	正社員に捉われない！新しい雇用の形	人材雇用	45名
	第4回	効果的な情報発信で売上UP！ ～ビジネス視点におけるSNSの活用方法～	SNS活用	38名
R4	第1回	Withコロナ時代のビジネスチャンスの見つけ方！	売上拡大	52名
	第2回	「動画」を使った”売れる仕組み”の作り方！ ～スマートフォンで完結！撮影・編集・売上アップ術～	売上拡大	34名
	第3回	「宣伝」集客のお悩みを解決！！ ～クラウドファンディング”マクアケ”を活用した新たな手法のご紹介～	創業	38名

出典：生活産業課作成資料

2. としまビジネスサポートセンター窓口相談件数の推移

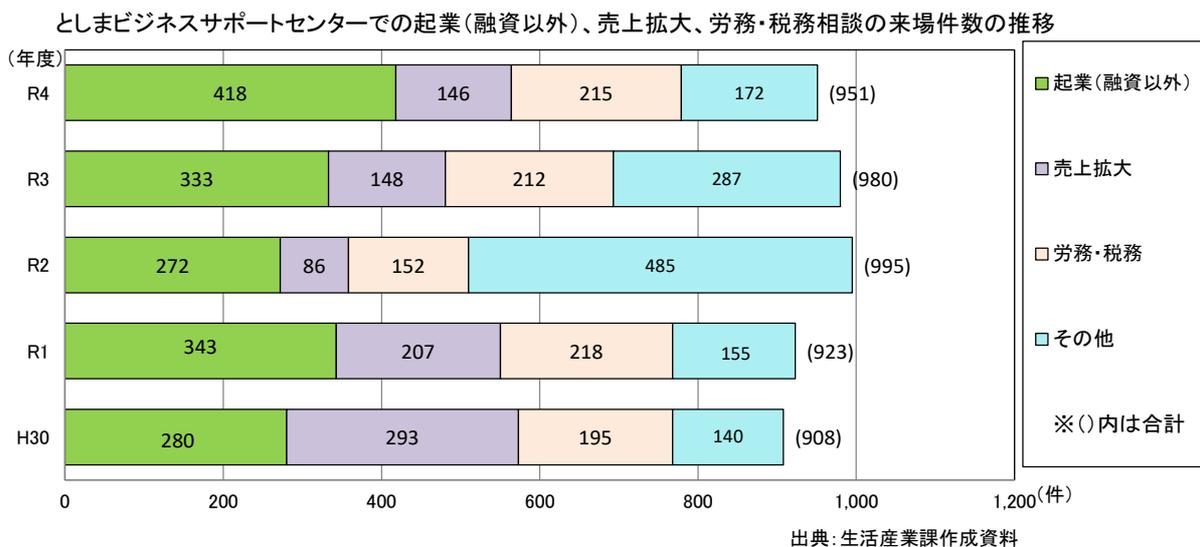
平成 22 年度、民間金融機関や産業団体等との連携による「としまビジネスサポートセンター」を開設し、起業・創業サポートから販路拡大サポートまで、多様な相談に各種専門相談員がワンストップサービスで対応している。令和 4 年度は、3 年度と同程度の相談件数であるが、融資及び全国緊急保証（セーフティネット）の相談件数は減少している。



出典: 生活産業課作成資料

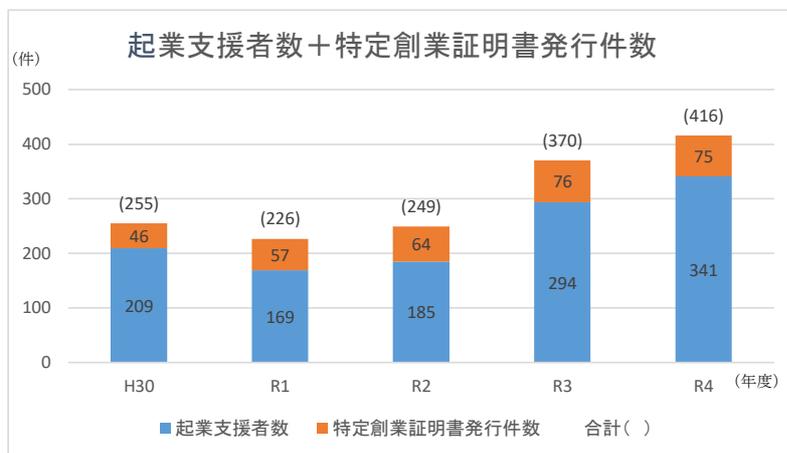
3. としまビジネスサポートセンターの来場件数（融資以外）の推移

としまビジサポの来場件数は開設以来増加傾向にある。（平成 30 年度に売上拡大の来場件数カウント方法の見直しを実施したため減少に転じている。）また、ビジサポが「産業競争力強化法」による「創業支援事業」第一次の認定を受けたことにより、増加傾向にあった起業に関する相談が、新型コロナウイルス感染症の影響により、減少したものの、再び増加傾向になり、令和 4 年度はコロナ前の令和元年度の件数を上回った。



4. 起業のサポート体制

新型コロナウイルス等の影響により交流会の中止が相次いだことから起業支援者数は一時期減少したが、令和3年度は294件に増加するなど、着実に成果をあげており、令和4年度は過去最多の341件となった。また特定創業証明書発行件数については、発行元であるとしまビジネスサポートセンターの事業周知を地道に行ってきた結果、令和3年度は76件と過去最高となった。令和4年度については、75件と最高件数に並ぶ結果となっている。

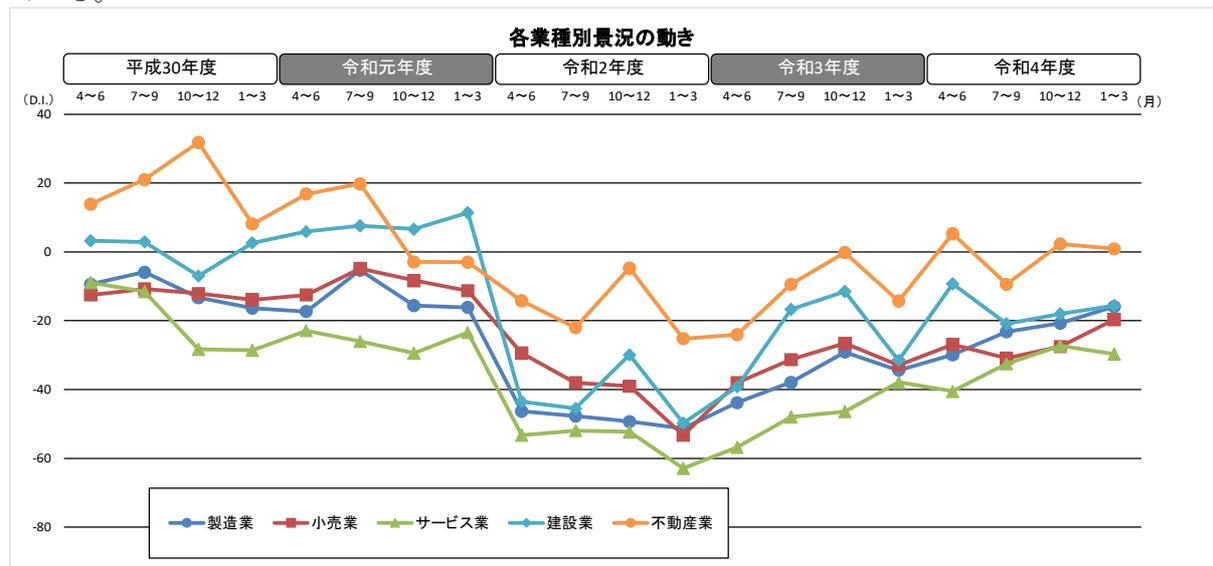


出典：生活産業課作成資料

基本計画（豊島区基本計画2022-2025） 施策の進捗状況を測る参考指標	現状値 ＜2020年度＞	目標値 ＜2025年度＞	参考値 ＜2030年度＞
起業支援者数+特定創業証明書発行件数【件】	249	275	300

5. 豊島の景況

全業種において、新型コロナウイルスの影響を強く受けた令和2年度を底に、低迷状態から徐々に回復傾向となった。しかしながら、コロナ禍前の水準には至らず、回復幅もわずかとなっている。



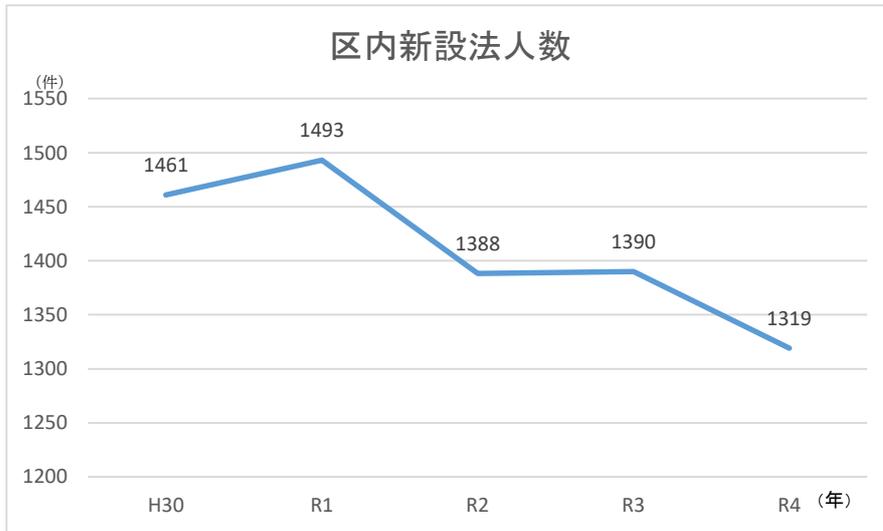
出典：生活産業課作成「豊島区 中小企業の景況」

【D.I. (Diffusion ディフュージョン Index インデックスの略)とは】

D.I. (ディーアイ)は、増加(または「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(または「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものである。

6. 新設法人数の推移

区内新設法人数は、令和元年までは上昇傾向にあったが、令和2年から減少傾向に転じている。

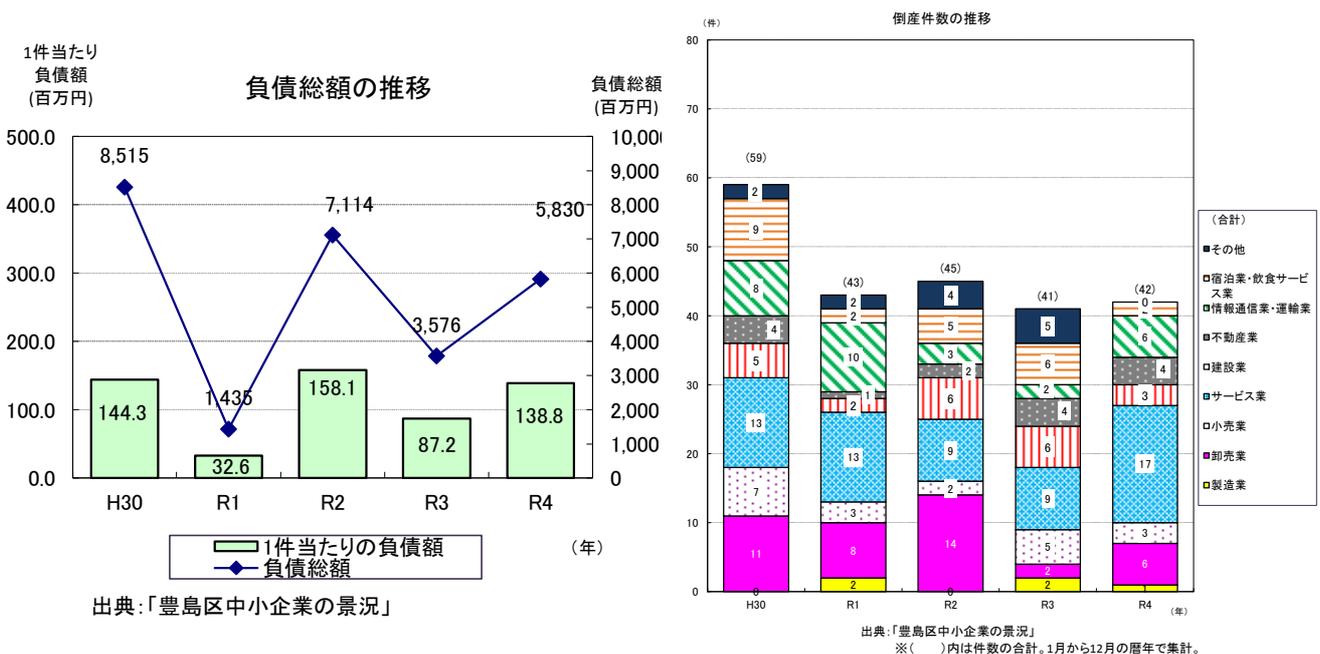


出典:「豊島区中小企業の景況」
※1月から12月の暦年で集計。

基本計画(豊島区基本計画2022-2025) 施策の進捗状況を測る参考指標	現状値 <2020年度>	目標値 <2025年度>	参考値 <2030年度>
区内新設法人数【件】	1,388	1,450	1,550

7. 企業倒産状況

令和4年の倒産件数は、前年からほぼ同水準となったが、負債総額は増加し、1件当たりの負債額も1.4億円に増加した。

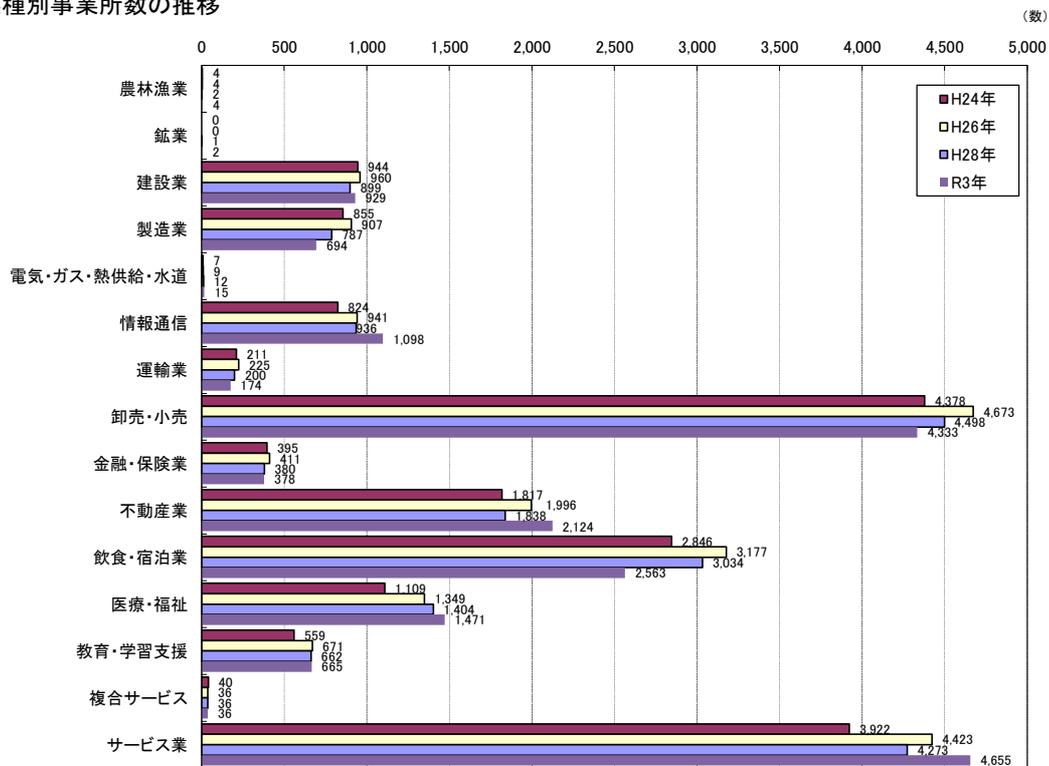


7-1 産業振興による都市活力創出

8. 業種別事業所数の推移

豊島区内事業所数は「サービス業」、「卸売・小売」、「飲食・宿泊業」の順に多く、3業種が占める割合が特出して高いことが分かる。

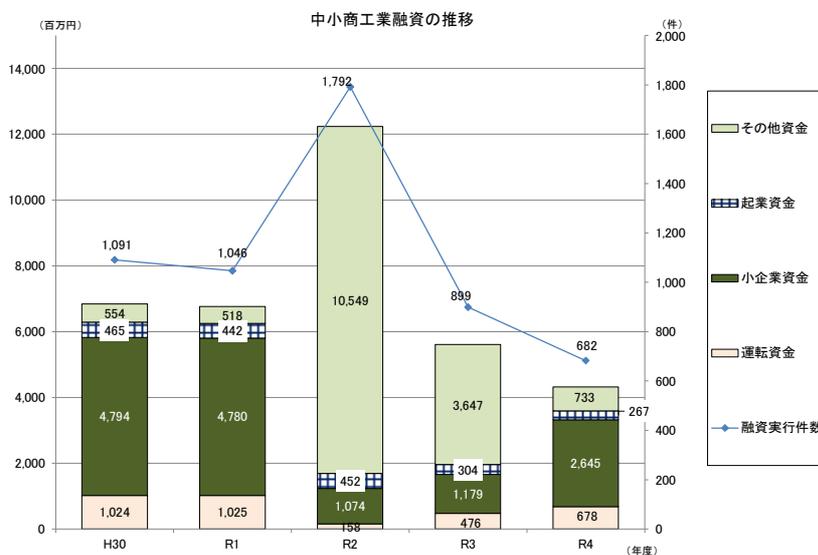
業種別事業所数の推移



出典：総務省統計局 平成24年：経済センサス活動調査 参考表(向丁・大字別集計)第1表 平成26年：東京都統計年報 [8-1 地域、経営組織、産業(大分類)別事業所数及び男女別従業者数]
 平成28年：経済センサス活動調査 参考表(向丁・大字別集計)第1表
 令和3年経済センサス活動調査 事業所に関する集計—産業横断的集計「第9-1A表 産業(小分類)別全事業所数—全国、都道府県、市区町村」

9. 中小商工業融資の状況

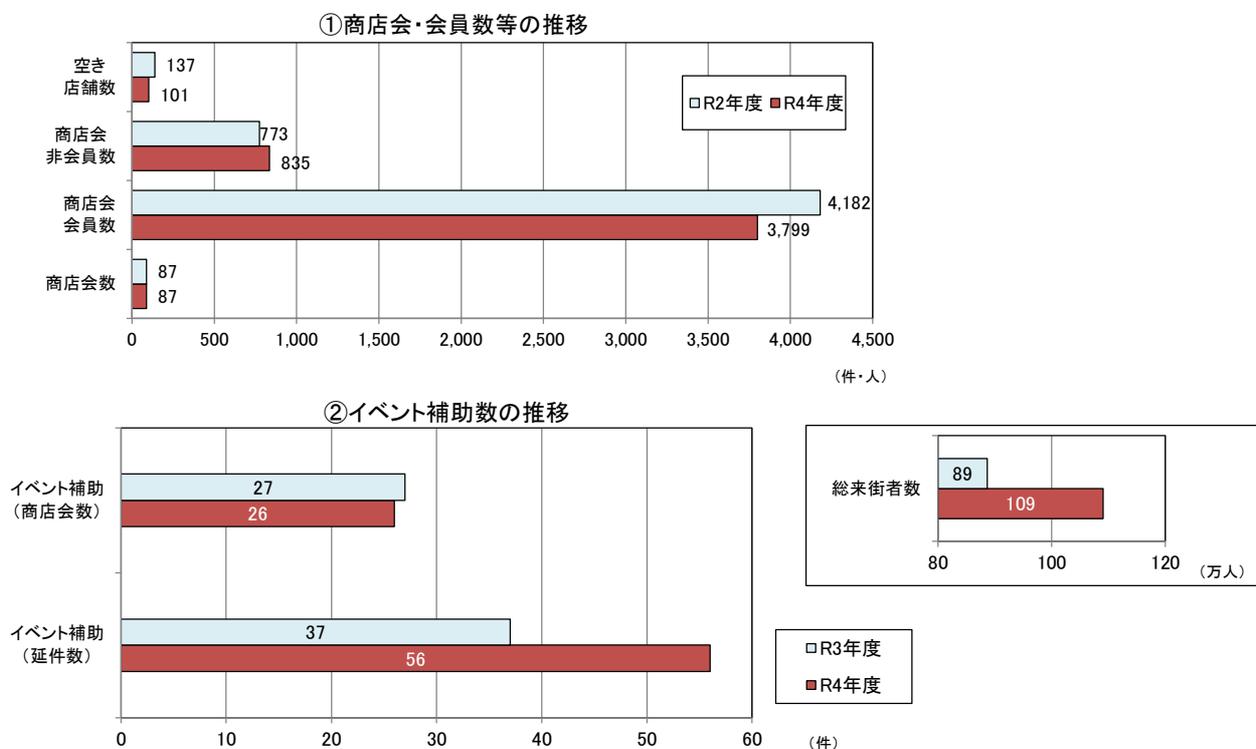
令和2・3年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、無利子の融資あっせん制度「新型コロナウイルス感染症対策緊急資金」を新設したため、その他資金の割合が急増した。しかし、令和3年度いっばいで「新型コロナウイルス感染症対策緊急資金」の新規受付を終了したため、令和4年度は「小企業資金」へシフトした。



出典：生活産業課作成資料「商工融資表14」

10. 商店街の現況

商店会数の変更はなかった。会員数は減り、非会員数は増えた。空き店舗数は減った。昨年と同様に新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント中止はあったが、イベント助成件数は増えた。前年度より総来街者数が増えた。



出典:①豊島区商店会届、②補助金事業実績報告

11. 消費生活相談件数の推移

特定商取引法で規制されている販売購入形態のうち、「通信販売」、「訪問販売」、「電話勧誘販売」等は「特殊販売」と言い、問題が発生しやすい販売方法であり、全体の49.3%を占めている。

(件)

販売購入形態	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
店舗購入	538	567	644	591	621
訪問販売	157	187	215	218	180
通信販売	617	769	942	875	875
マルチ・マルチまがい取引	31	40	42	15	11
電話勧誘販売	47	73	33	57	70
ネガティブ・オプション	9	7	16	2	2
訪問購入・その他無店舗販売	19	22	13	28	15
不明・無関係	780	780	689	596	566
計	2,198	2,445	2,594	2,382	2,340

出典:生活産業課作成資料(令和4年度消費生活相談概要)

7-1 産業振興による都市活力創出

1.2. 消費生活相談の内容

令和4年度の新規相談件数2,340件に対し、相談内容に応じて、複数のキーワードを付与している。12位の「定期購入」は182件と前年度に比べ大幅に増加し、15位以内に新たに加わった。

消費生活相談の内容
(消費生活センター)

(令和4年度)

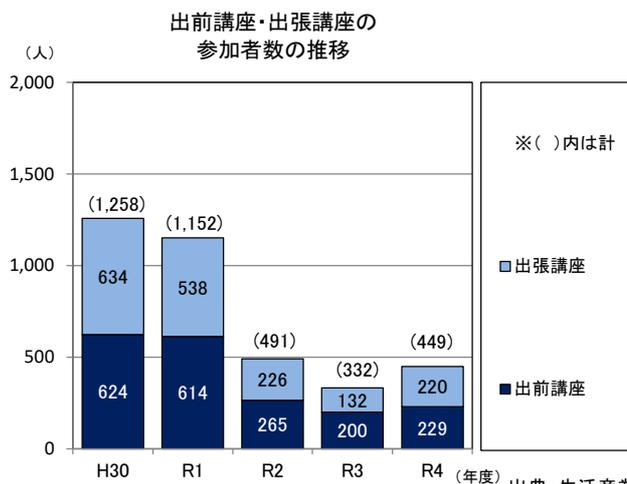
相談内容	件数	相談内容	件数
①解約	809	⑨銀行等	230
②インターネット通販	724	⑩SNS	228
③電子広告	590	⑪返品	187
④契約書・書面	521	⑫定期購入	182
⑤返金	460	⑬クレジットカード	159
⑥高価格・料金	362	⑭説明不足	157
⑦連絡不能	352	⑮家庭訪販	142
⑧クレーム処理	269		

※相談内容より複数項目で集計

出典:生活産業課作成資料(令和4年度消費生活相談概要)

1.3. 出前講座・出張講座の参加者数の推移

消費生活センターでは、区内在住・在勤・在学者を対象に、日常生活を取り巻く消費者問題を幅広く学び、消費者トラブルを未然に回避できる自立した消費者を育成する目的で出前講座及び出張講座を開催している。また、悪質商法等による消費者被害を未然に防止することを目的に、最近の事例などを紹介し、だまされないための注意点や対処方法を伝える出張講座を開催している。その他にも、「消費生活講座」(172人)「出前寄席」(262人)を実施した。



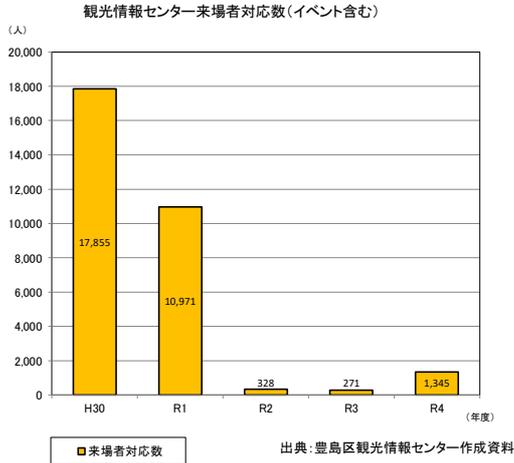
出典:生活産業課作成資料

基本計画(豊島区基本計画2022-2025) 施策の進捗状況を測る参考指標	現状値 <2020年度>	目標値 <2025年度>	参考値 <2030年度>
出前講座等参加人数【人】	491	600	700

2. 観光によるにぎわいの創出

1. 観光情報センター

観光、ビジネスなど様々な目的で豊島区を訪れる人達に、観光情報の発信拠点として、名所、イベント、最新スポットなど、ニーズに即した観光情報を提供している。なお令和2、3年度は、新型コロナウイルスまん延防止対策等により休館等を行った影響等により、極端に来場者数が減少している。平成30年1月31日、JNTO認定外国人観光案内所カテゴリー1を取得。

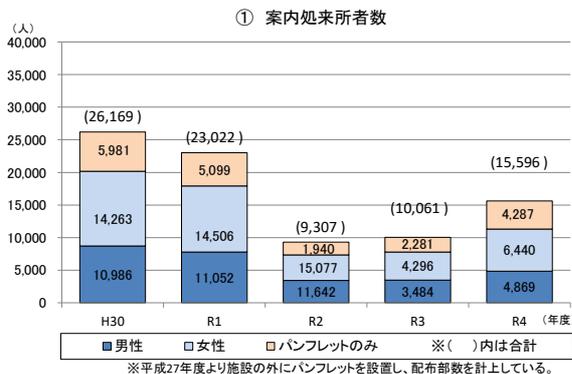


【施設の概要】
【所在地】 のとやビル3F
 (豊島区西池袋1-19-7)
 ※平成27年10月に豊島区民センター
 (豊島区東池袋1-20-10)より移転
【開業時間】 平日:9:00~17:00
 - (閉館日:年末年始:12/29~1/3)
【業務内容】 観光案内、観光パンフレット配布、
 観光関連サイトの検索・閲覧、
 イベント情報の提供、交流都市の紹介等
【運営】 一般社団法人豊島区観光協会

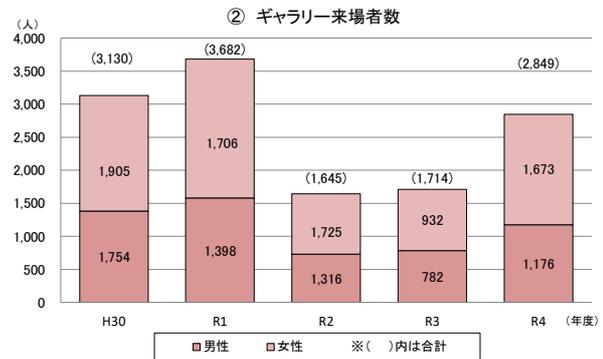
2. 雑司が谷情報ステーション(雑司が谷案内処)

平成20年6月の副都心線開業を契機に設置された「雑司が谷・歴史と文化のまちづくり懇談会」の提案を踏まえ、雑司が谷の魅力を広く発信していくための拠点として、平成22年7月31日に開設した。令和3年6月13日には来所者数30万人を達成している。雑司が谷地域のおすすめスポットや地域イベントの紹介、郷土玩具の展示・販売、雑司が谷ゆかりの作品展示など、来街者が観光資源に触れる機会を提供している。運営は、としま未来文化財団に委託しているが、町会及び商店会長で構成する運営協議会や店番のサポートなどを行う応援倶楽部と協働・連携し、地域に根差した運営を図っている。平成26年12月、雑司が谷地域が日本ユネスコ協会連盟未来遺産に認定されたことにより、雑司が谷案内処が観光情報センター機能のみならず、地域の協働・連携の拠点として担う役割は大きくなっている。

【所在地】 並木ハウスアネックス内(豊島区雑司が谷3-19-5)
【開館時間】 午前10時30分~午後4時30分(休館日:毎週木曜日、ただし祝日は開館。年末の数日間、休館日あり)
【業務内容】 雑司が谷のおすすめスポット案内、地域イベント・商店街の情報提供、郷土玩具・雑司が谷グッズの展示販売、ギャラリー展示
【運営】 公益財団法人 としま未来文化財団



出典：雑司が谷情報ステーション作成資料



出典：雑司が谷情報ステーション作成資料

7-2 観光によるにぎわいの創出

3. 区内の主なお祭り・イベント一覧

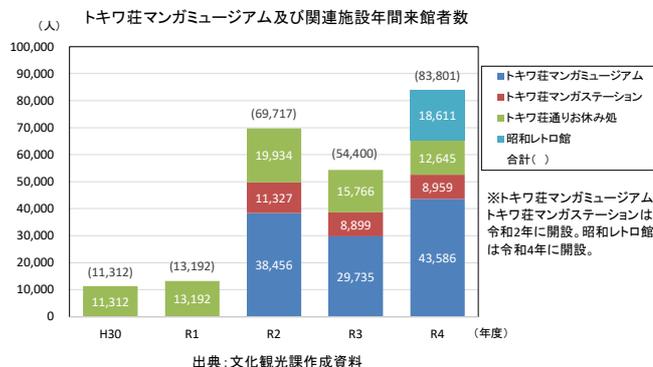
(令和4年)

開催月	開催期間	区内の主なお祭り・イベント	開催場所	開催地域
1月	1/24	例大祭	高岩寺	巢鴨
2月	2/3	節分会	鬼子母神	雑司が谷
			庚申塚・猿田彦大神	巢鴨
3月	3/11~3/14	東京アニメアワードフェスティバル2022	区民センターほか	池袋
5月	5/1~5/8	TACT FESTIVAL2022	東京芸術劇場、GLOBAL RING THEATRE(池袋西口公園野外劇場)、南池袋公園ほか	池袋
	5/8~5/29	大塚バラまつり	都電大塚駅から向原駅までの沿線	大塚
	5/9	長崎神社獅子舞	長崎神社	長崎
	5/12~5/25 10/1~11/30	池袋モンパルナス回遊美術館	区内全域	区内全域
	5/21~5/22	池袋ジャズフェスティバル2022	グローバルリングほか	池袋
	5/24	例大祭	高岩寺	巢鴨
6月	6/24	百万遍大念珠供養	真性寺	巢鴨
7月	7/22~7/24	東京フラフェスタin池袋	グローバルリング他2会場	池袋、大塚
	7/1~8/28	としまアート夏まつり	区民ひろば、子どもスキップ、としま区民センターほか	区内
8月	8/27	東京大塚阿波おどり	JR大塚南口駅前広場 トランパル大塚	大塚
9月	9/18~9/19	SaLaD音楽祭	東京芸術劇場、GLOBAL RING THEATRE(池袋西口公園野外劇場)ほか	池袋
	9/1~9/30	池袋演劇祭	区内各劇場	区内
	9/1~12/11	東京芸術祭	東京芸術劇場、GLOBAL RING THEATRE(池袋西口公園野外劇場)ほか	池袋ほか
	9/23~9/24	ふくろまつり「前夜祭」・「神輿の祭典」	池袋駅西口駅前広場など	池袋
	9/24	例大祭	高岩寺	巢鴨
10月	10/7~10/8	ふくろまつり「踊りの祭典」・「東京よさこい」	池袋西口公園など	池袋
	10/9~10/23	大塚バラまつり	都電大塚駅から向原駅までの沿線	大塚
	10/29~10/30	池袋ハロウィンコスプレフェス2022	イケサンパーク、サンシャインシティ	池袋
	10/30	民俗芸能inとしま2022	GLOBAL RING THEATRE(池袋西口公園野外劇場)	池袋
11月	11/7~11/9	豊島区伝統工芸展	としま産業振興プラザ	南池袋
	11/5~11/6	アニメイトガールズフェスティバル2022	サンシャインシティほか	池袋
	11/6~11/15	すがも中山道菊まつり	巢鴨地藏通り商店街ほか	巢鴨
	11/12	夢の虹	トキワ荘通り周辺	南長崎
	11/12~11/13	としまマンガ・アニメフェスタ2022	トキワ荘通り周辺	南長崎
	11/9、21	西の市	大鳥神社	雑司が谷
	11/14	としま能の会	豊島区立芸術文化劇場(東京建物Brillia HALL)	池袋
	11/19~11/20	池袋GLOBALRING音楽祭2022	グローバルリング	池袋
	11/26~1/6	クリスマスイルミネーション点灯	立教大学	西池袋
12月	12/21	キャロリング	立教大学	西池袋

出典:文化観光課作成資料

4. トキワ荘マンガミュージアム及び関連施設年間来館者数

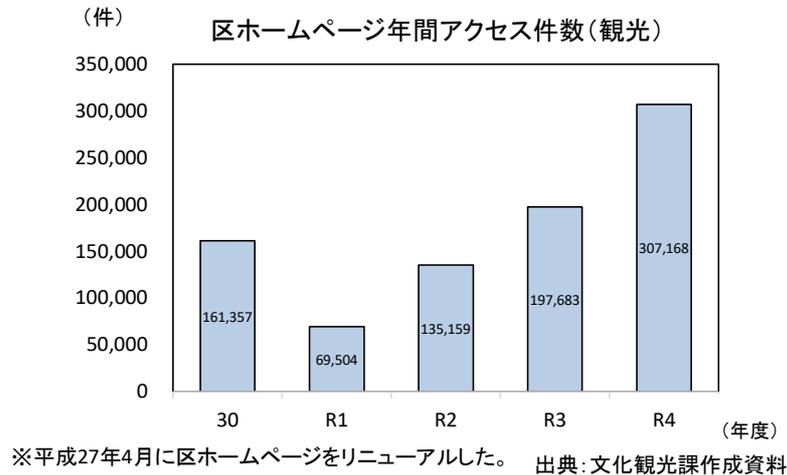
令和2年7月にトキワ荘マンガミュージアムを開館。マンガ界の巨匠たちが、青春の日々を過ごした伝説のアパートを再現。同時期にオープンしたトキワ荘マンガステーション、平成25年12月に開館したトキワ荘跡地周辺の散策拠点トキワ荘通りお休み処、さらに令和4年11月に開館した昭和レトロ館と相互に連携し、マンガ家たちの取組その時代背景も含めて地域文化としてとらえ、昭和を感じられる地域から世界へ、マンガ・アニメ文化を発信する。



基本計画(豊島区基本計画2022-2025) 施策の進捗状況を測る参考指標	現状値 <2020年度>	目標値 <2025年度>	参考値 <2030年度>
トキワ荘マンガミュージアム及び関連施設年間来館者数 【人】	69,717	200,000	300,000

5. 区ホームページ年間アクセス件数（観光）

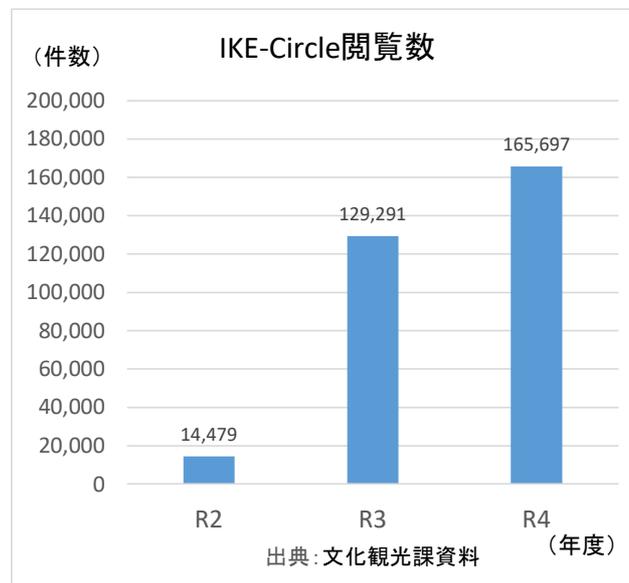
区観光ホームページのアクセス件数は、受け手にとって魅力的な情報が掲載、発信されているとともに、豊島区の豊富な文化・観光資源の魅力が認知されていることを示す指標となっている。今後も、さらなる来街者増を目指して、より効果的、魅力的、そして受け手にとってわかりやすい情報発信に努めていく。



基本計画(豊島区基本計画2022-2025) 施策の進捗状況を測る参考指標	現状値 <2020年度>	目標値 <2025年度>	参考値 <2030年度>
区ホームページ年間アクセス件数(観光)【件】	135,159	200,000	300,000

6. IKE-Circle 閲覧数

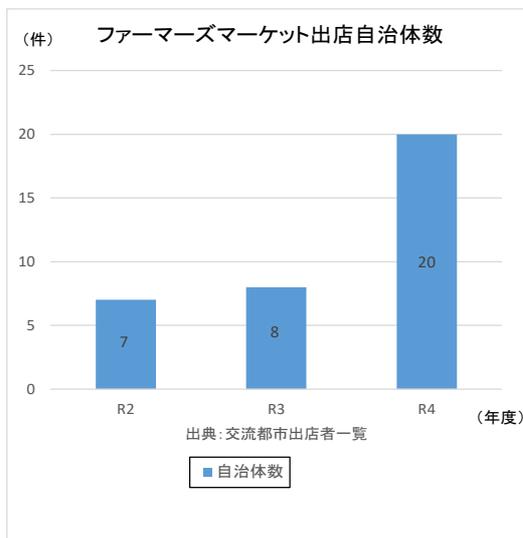
IKE-CircleはJIMO - T0shimaライター(ボランティア)の掲載記事が多く、受けてにとって魅力的な地域情報が掲載、発信していることから、区ホームページとは違う目線で観光資源の魅力が認知されていることを示す指標となっている。今後も地元への関心増や来街者増を目指して、観光資源の魅力を効果的に発信するよう努めていく。IKE-Circleは2021年3月前半にできたサイトである。そのため、令和2年度は令和3年3月のみの閲覧件数となっている。



7-2 観光によるにぎわいの創出

7. ファーマーズマーケット出店自治体数

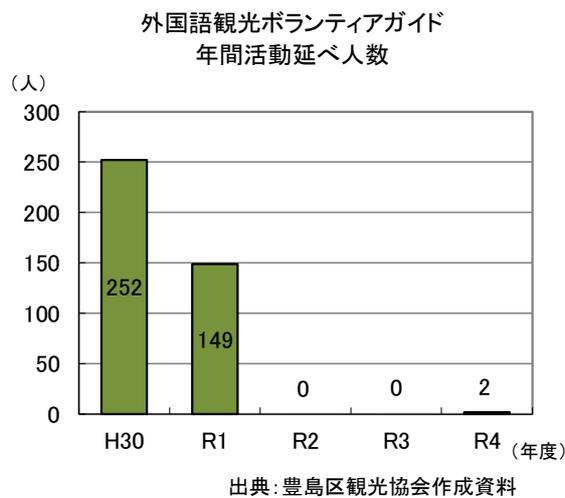
令和3年度から開始した事業のため、令和2年度以前のデータなし。令和4年度は、コロナ禍の中、初めて通年で実施。



基本計画(豊島区基本計画2022-2025) 施策の進捗状況を測る参考指標	現状値 <2020年度>	目標値 <2025年度>	参考値 <2030年度>
ファーマーズマーケット出店自治体数【件】	7	50	100

8. 外国語観光ボランティアガイド通訳・案内業務対応件数

来街者の受入環境の整備として、外国人観光客の満足度の向上のため、区内の歴史、文化、景観や観光施設等について知識を持つ観光ボランティアガイドの育成や組織化を支援していく。平成27年度に「豊島区外国語観光ボランティアガイドの会」が発足し、平成28年度から案内業務を開始している。



基本計画(豊島区基本計画2022-2025) 施策の進捗状況を測る参考指標	現状値 <2019年度>	目標値 <2025年度>	参考値 <2030年度>
外国語観光ボランティアガイド年間活動延べ人数【人】	149 ※R4.9 年度、数値修正	200	275